

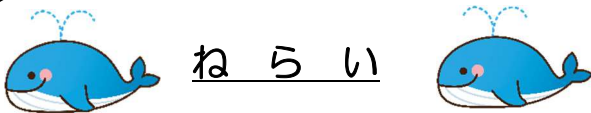


8月 にじいろだより

令和3年8月2日(月)
尚徳福祉会 井荻保育園

厳しい暑さに大人はバテてしまいましたが、子どもたちは疲れ知らず。先月から始まった水遊びでは、頭から水をかぶって大喜び。ダイナミックに遊ぶ姿は去年にも増してパワフルで、担任も毎回、びしょ濡れにされてしまう程、逞しい姿を見せてくれています。

7月はオリンピックの関係で連休があったり、兄姉の学校は夏休みに入ったりしたこともあり、『保育園に行きたくない!』と言い出す子ども全体的に多くなりました。『今』という時間だけを楽しく生き、嫌な事は泣いたら忘れた!というのが去年の姿。今年はというと、記憶や時系列というものが芽生え、楽しいことも嫌な思いをしたことも、記憶として残り、それを言葉にして表現できるようになりました。『行きたくない』は成長の証拠でもあります。とはいえ、心配になられる方もいらっしゃるかと思います。担任としては保育内容や日中の様子を保護者の方と共有したいという思いが常にありますので、いつでもご相談いただけたら嬉しいです。また、遊びの内容や環境において、こんなことをして欲しいなどのご意見・リクエストもお待ちしています!実現できるかは分かりませんが、保護者の方も含めたみんなにとって楽しい居場所づくりができればと考えています。



ねらい

- ・水遊び・泥遊びを思いきり楽しむ。
- ・うたやリズムなど、音に親しみながら表現することを楽しむ。

おねがい

水遊び・泥遊びが始まり、準備等のご協力、いつもありがとうございます。持ち物が増え、大変かと思いますが、再度ご確認お願いいたします。

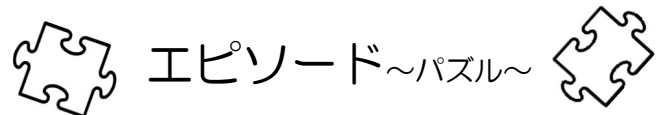
水遊びセット

ラップタオル・上下の着替え・パンツ・靴下

その他

連絡帳・コップ・予備の着替え

水遊びも泥遊びも、洋服のまま、裸足で行います。パンツも濡れて着替えますので、ご用意をお願いします。忘れてしまった場合、パンツは新品の物をお貸ししていますので、新品の物の返却をお願いしています。また、水遊びのチェック簿は毎日、記入をお願いします。



エピソード~パズル~

Aくんがかぜ組から100ピースのパズルを借りてきました。それを机に広げていると、2~3人が集まってきました。

Bくん「これ難しい?」



Cくん「ぼくたちは(ぼくたちなら)できるよ!」

Aくん「そうだよ! やろうよ!」

と言って、パズルを始めました。それぞれが少しずつ組み合わせていきます。途中で飽きて、黙ってやめる子や、お迎えで帰る子もいましたが、その後も自然とメンバーが入れ替わり立ち代わり。そして、それぞれのピースをつなぎ合わせて、見事に完成! 結局、難しい?と言っていたBくんは、最初から最後まで30分以上取り組んでいました。

黙って見守り続けた担任は感動して、急いでカメラを手にしたのですが、「できた!!」との言葉と共に、ニヤリと笑って、あっさりピースを崩す子どもたち。唖然としてしまうのは、大人の感覚なのでしょうか。子どもたちの感性って面白いなと実感した場面でした。にじぐみの子どもたちは、思いやり、友だちと自然に助け合える力が身についています。そんな姿を大切にしていきたいと思います。